

有圧換気扇システム部材 バックガード

形名

G-70ED₃, 80ED₃, 105ED₃

取扱説明書（据付工事説明書付）

バックガードは、高所（1.8m以上）に据付けられた有圧換気扇の羽根の保護に使用するものです。ご使用前に下記内容を必ずご確認ください。

- 有圧換気扇のEWG、EWH、EWJ用バックガードです。EJ、KGタイプには取付けできません。
- 必ず組み合わせる有圧換気扇の使用条件をご確認ください。組み合わせる有圧換気扇の使用条件に準じます。
- 河川、海岸地域や水海上の船舶施設、塩素等の腐食性ガスが発生する場所、常時湿潤している場所などでは発錆腐食のおそれがあります。

お客様へ

ご使用前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。

工事店様へ

据付工事を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。電気工事は販売店・工事店様において有資格者である電気工事士の方が実施してください。

据付工事終了後は、必ずこの説明書をお客さまにお渡しください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

据付工事説明

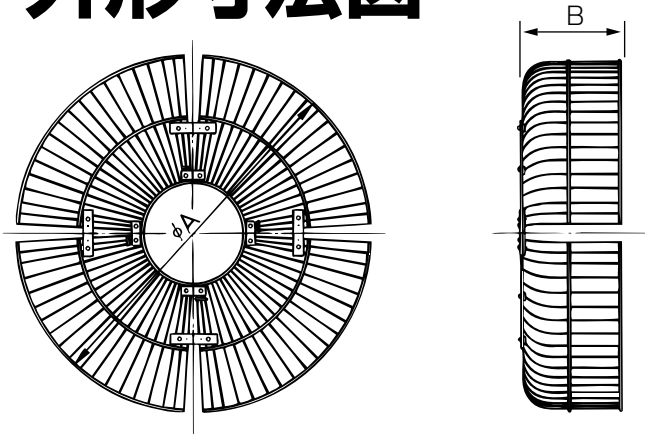
工事店様へ

1. 安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告		注意	
誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの		誤った取扱いをしたとき、傷害または建物・機械などの物的損害に結びつくもの	
接触禁止	●有圧換気扇の運転中は危険なため、バックガードの中に指や物を入れないけがの原因。	指示に従う	●バックガード及び部品の据付けは、 確実に 行う 落下によりけがの原因。
ぬれ手禁止	●ぬれた手で操作しない 感電やけがの原因。		●据付けの際は 手袋 を着用する 着用しないと端面などでけがの原因。
指示に従う	●据付けの際は必ず分電盤のブレーカを切る 感電やけがの原因。		

2. 外形寸法図



※図はG-70ED₃を示す。機種により形状が異なります。

単位 (mm)

形名	A	B
G-70ED ₃	889	254
G-80ED ₃	956	276
G-105ED ₃	1308	271

適用機種

形名	適用機種
G-70ED ₃	EWG-70JTA ₂ -50,-60 EWG-70JTA ₂ -Q-50,-60
G-80ED ₃	EWG-80LTA ₂ -50,-60 EWG-80LTA ₂ -Q-50,-60 EWH-80JTA ₂ -50,-60 EWH-80JTA ₂ -Q-50,-60
G-105ED ₃	EWH-105MTA ₂ -50,-60 EWH-105MTA ₂ -Q-50,-60 EWJ-105JTA ₂ -50,-60 EWJ-105JTA ₂ -Q-50,-60

※EJ,KGタイプへの使用はできません。

付属部品

取付金具A 4個		取付金具B 4個		引掛金具 4個	
※図はG-105ED ₃ 用を示します。				G-70,80ED ₃	
ねじ 16本		ワッシャー* 4個		ちょうナット* 4個	
				キャップ* 4個	

※G-105ED₃は8個

3. 据付方法

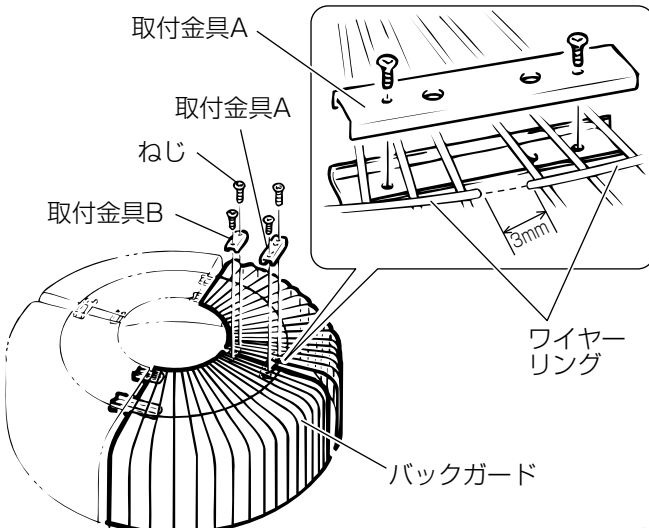
警告

- 据付けの際は必ず分電盤のブレーカを切る感電やけがの原因。

注意

- 据付けの際は手袋を着用するけがの原因。

1



バックガードを組み立てる。

1. 1/4に分割してあるバックガード4枚のうちまず2枚を合わせる。
2. 取付金具Aと取付金具Bを図のように上からかぶせる。
3. 左右のワイヤリングの端と端をおよそ3mmの間隔にし、さらに径方向のくい違いを合わせながら付属のねじ(4本)でそれぞれ確実に締め付ける。
4. 同じようにして残り2枚も組み立てて丸い形にする。

G-70ED₃, G-80ED₃の場合

引掛金具を取付ける

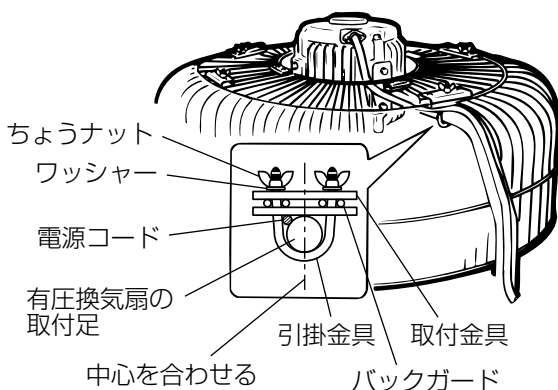
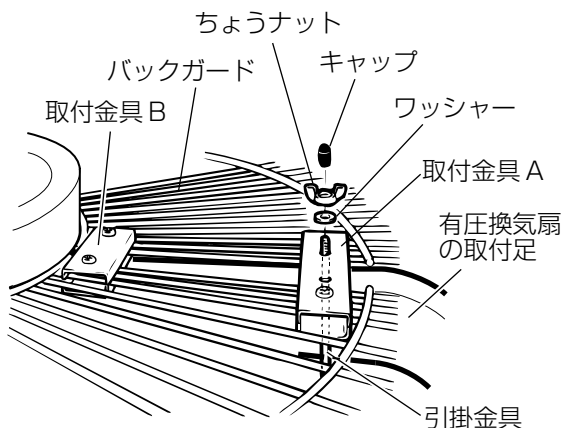
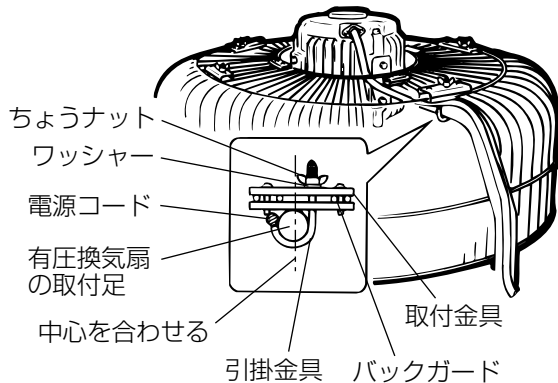
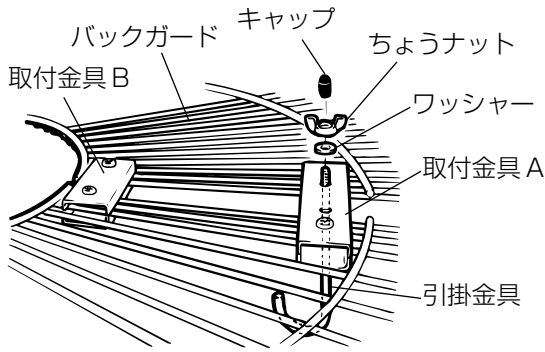
1. 引掛金具を取付金具Aの穴に下から通す。
2. 引掛金具に図のようにワッシャー・ちょうナット・キャップを取付ける。
3. 残りの3か所も同じように引掛金具を取付ける。

バックガードを有圧換気扇に取付ける

1. 取付金具が有圧換気扇の取付足の上にくるよう、バックガードをかぶせる。
2. 引掛金具を有圧換気扇の取付足に引掛け、ちょうナットで確実に締付ける。

お願い

- 有圧換気扇の取付足に電源コードが取付けてある箇所は電源コードを押さえつけないよう、引掛金具と電源コードが図のような配置になるように締めてください。
- バックガードが有圧換気扇の電源コードを押さえつけてしまう場合はコードをガードとふれない位置に移動してください。
- 引掛金具の中心と有圧換気扇の取付足の中心を揃え、確実に固定してください。



G-105ED₃の場合

引掛金具とバックガードを有圧換気扇に据付ける

1. バックガードを有圧換気扇にかぶせるように配置する。
2. 引掛金具を有圧換気扇の取付足に引掛け、ワッシャー・ちょうナット・キャップを取付け、ちょうナットで確実に締付ける。(各2か所)

お願い

- 電源コードがある取付足から取付けてください。(電源コードがある取付足を最後にすると、電源コードをかみ込む原因になります)
3. 残りの3か所も同じように引掛金具を取付ける。

お願い

- 有圧換気扇の足に電源コードが取付けてある箇所は電源コードを押さえつけないよう、引掛金具と電源コードが図のような配置になるように締めてください。
- バックガードが有圧換気扇の電源コードを押さえつけてしまう場合はガードとふれない位置に移動してください。
- 引掛金具の中心と有圧換気扇の足の中心を揃え、確実に固定してください。

2







3 バックガードが確実に取付けられているかももう1度確認後、試運転を行い、バックガードに異常振動・異常音がないことを確認する。

取扱説明

(お客様へ)

1. 安全のために必ず守ること

● 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

 警告		 注意	
誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの		誤った取扱いをしたとき、傷害または建物・機械などの物的損害に結びつくもの	
 接触禁止	● 有圧換気扇の運転中は危険なため、バックガードの中に指や物を入れない けがの原因。	 指示に従う	● お手入れの際は手袋を着用する 着用しないと端面などでけがの原因。
 ぬれ手禁止	● ぬれた手で操作しない 感電やけがの原因。		
 指示に従う	● お手入れの際は必ず分電盤のブレーカを切る 感電やけがの原因。		

2. 点検・お手入れ

3ヵ月ごとに1度、下記の点検を行ってください。

点検項目	処置
錆	● 製品および製品据付け用のナット・ねじが錆びていませんか ● 部分的な錆はウレタン系塗料で補修してください 錆が部品の広範囲に発生している場合は、部品を交換してください(製品落下によるけがのおそれがあります)
ガタつき	● 製品を据付けたナット・ねじがゆるんでいませんか ● ガタつきがないようにナット・ねじを締め付けてください (製品落下によるけがのおそれがあります)
ほこり	● ほこりの付着はありませんか ● 清掃してください

1年に1回程度

錆	● 部分的な錆はウレタン系塗料で補修してください ● 錆が部品の広範囲に発生している場合は、部品を交換してください
---	--

清掃

約3か月に1度を目安に清掃する。

■ バックガードが汚れてきましたら据付方法の逆の順序で取りはずし、清掃してください。

■ お手入れは中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。

お願い

- お手入れに下記の溶剤や洗剤、清掃用具を使用しないでください。製品表面に傷つきや変色、割れが発生する原因になります。シンナー、アルコール、ベンジンなどの溶剤、ガソリン、灯油、カビ取り洗剤、柑橘系などの植物系洗剤、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系洗剤、化学ぞうきんの薬品、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など(異常音の発生、変質、変色、塗装はがれや故障の原因になります)

3. アフターサービス

ご不明な点や修理に関するご相談は、お買上げの販売店かお近くの「三菱業務用/産業用換気送風機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

■ 平日 9:00~12:00 13:00~17:00(土・日・祝・弊社休日以外)
三菱電機 換気送風機技術相談センター……電話 0120-726-471(無料)

■ 補修用性能部品の保有期間

当社はこの三菱有圧換気扇の補修用性能部品を製造打ち切り後9年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。